



▲「蘇州市業梨 彼岸花の里」 蘇枝支部 久保田 政司

CONTENTS

2

地本・支部だより

●名古屋地方本部

定時総会を開催

守山支部「想い出集」の発行

鉄道遺産の清掃活動

●静岡地方本部

定時総会を開催

4

●東海大阪地方本部

定時総会を開催

投稿ページ

感激の白いハンカチ

清水支部 大村 のぶ子(禮造氏奥さま)

5

インストラクター

駅ピアノでの演奏

焼津支部 大橋 正博

短歌の楽しさ

島田支部 石田 正和

6

JR東海トピックス

9

東海鉄道OB会 会員優待情報

10

お元気ですか?

白内 隼

11

我が支部の誇り

リニア駅ができる飯田

飯田支部 浅野 真弘

編集後記

名古屋地方本部

定時総会を開催

名古屋地方本部 事務局

令和4年5月31日、名古屋マリオットアソシアホテルにおいて3年ぶりに令和4年度本部長表彰及び定時総会を開催しました。

本部長表彰及び総会には、ご来賓として東海旅客鉄道株式会社東海鉄道事業本部神谷管理部長、東海鉄道OB会石田専務理事、また、山守本部長をはじめ各支部長等46名が出席しました。

先ず昨年度亡くなられました92名の物故者に対する黙祷を捧げた後、表彰式に移りOB会の発展と運営に貢献をされた2名の方に本部長表彰が授与されました。

総会では、山守本部長及び来賓を代表してJR東海神谷管理部長、OB会石田専務理事のご挨拶の後、令和3年度事業報告、収支計算書、監査報告、令和4年度基本方針、予算(案)が審議され、全て承認されました。

令和3年度も、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、各支部では計画した活動の殆どを自粛する中で、感染症対策を



▲久しぶりの再会で、時が過ぎるのを忘れるほど

取りながらの制約された活動となりましたが、会員相互間の親睦を図る一方、隣接支部との合同開催で交流を深められました。また、地方本部主催の旅行会も令和2年度に引き続き中止となりましたが、ゴルフ大会のみ開催ができました。

会員は、毎月末JR東海を退職する方に入会案内を行うとともに勧誘活動に取り組んだ結果34名の会員を迎えることができましたが、高齢化に伴う死亡、施設入所等により退会者が236名となり、会員数は1,964名(対前年90.7%)となりました。また、高山支部が解散し全体で39支部となりました。

懇親会では、感染対策を取りながらの会食となりましたが、久しぶりの再会で近況話に花が咲き、時が過ぎるのを忘れるほどの有意義な時を過ごし、あらためてOB会の絆を深めることができました。

守山支部「思い出集」の発行

守山支部 金子 利治

今年の3月、守山支部では「思い出集」(A4カラー版・45頁)を発行しました。

この「思い出集」は、支部会員から寄せられた寄稿文からなる「寄稿文集」と、90枚を超える写真を集めた「写真集」により構成されています。

昨年12月に開催した役員会の席上で、新型コロナ感染防止の面から全会員が集うことができない現況下、会員間の親睦をより深めることを目的として「思い出集」を発行しようということになり、今回の発行に至りました。

寄稿は任意で、内容は「幼少の頃から現在までの思い出」としました。郷里での思い出・国鉄時代やJR東海などでの思い出・退職後や趣味のこと等々、様々な思い出が寄せられました。写真集は、この10年間に開催した支部行事(総会・役員会・懇親会・各所見学会・バス旅行)の写真94枚を年度毎にまとめて編集しています。

当支部では、この3年間は新型コロナ禍で総会などを開催することができず、会員間の親睦の機会はありませんでした。また、年齢の面では退職と同時に入会の60才から最高年齢

94才まで、34歳もの大きな開きがあります。

このような中で、今回発行した「思い出集」を通じて相互理解が進むことで、会員間の親睦がより深まるとともに、絆がより強くなるものと確信しているところです。



▲思い出集・寄稿文集

▲思い出集・写真集

鉄道遺産の清掃活動

滋賀県支部 寺田 年克

一昨年来のコロナにより支部活動が制限され、じくじたる思いで過ごしていました。

そんな中、米原市が旧米原庁舎前にあるラッセル車ロキ555の清掃奉仕者を探しているとの情報が入りました。ただ展示場所の旧庁舎跡は再開発が予定されており、車両展示について先が見えない状況もあり、市側にその点について、問い合わせ米原市長の出席の中で、展示ラッセルの今後について市長から、「米原市は鉄道の街として国鉄と共に発展し今日を迎えている。その鉄道輸送を支えた鉄道遺産として大切に保存したい。」との話を聞き、支部として応援させていただくとお伝えしました。

ロキ555は、昭和18年に製造され、現在保存されているのは、全国で小樽の総合博物館と米原市だけと云われている。現在の、日本の大動脈輸送は新幹線が担っているが、それまでは東海道線が大動脈として、冬季における米原・関ヶ原間の豪雪地域で、その一端をロキ555が担ってきたものであり、そのような貴重な鉄道遺産の、保存作業に貢献したいと、



▲清掃活動に参加したみなさん

初めての清掃作業を行いました。

初めての作業は、6月8日に好天に恵まれ10名の参加のもと、車体を油で磨き、周辺の除草を行い、黒光りしたラッセルを見て、久しぶりの会員の生き生きした顔を見て奉仕作業を終えました。

反省会では、年に一度と言わず、二回程度やってはとの意見も出て、秋に計画することとし、楽しい充実したひと時を過ごしました。

静岡地方本部

定時総会を開催

静岡地方本部 事務局

令和4年6月6日、当地方本部の総会をホテルアソシア静岡で各支部長、事務局長等33名が出席して開催しました。また、来賓として大脇静岡支社長他管理部長、総務課長、静岡駅長及びJR貨物静岡支店長、ジェイアール東海ツアーズ静岡営業部長の方々に参列いただきました。

総会の冒頭、長谷川本部長から「新型コロナウイルス禍の中、今年は静岡地本の17支部の中で11支部が総会を開催しています。JR東海も来年度は黒字を見込んでいます。ぜひ、計画達成に向けてご支援をお願いします。我々は、元気で長生きして、新しい会員を迎えたいと思います。そのためにも、皆様方のご健勝をお祈りします。」と挨拶がありました。

大脇支社長から「弊社の現状は、2期連続で赤字という状況です。厳しい経営環境ですが、当社の使命であります安全安定輸送の確保を最優先に社員一丸で努力してきた1年でした。コロナ禍で開催を控えていたさわやかウォーキングも本格的に再開しています。5月15日の静岡駅のコースでは静岡車両区・静岡貨物駅を公開し4,000人以上のお客様が



▲総会で挨拶される長谷川本部長

お見えになりました。また、3月には地域連携の担当になる平永副支社長を迎えています。沿線自治体を始めとした地域の方々との繋がりを強固にしていこうとした取り組みを始めています。中央リニア新幹線の南アルプスの静岡工区については、引き続き地域の方々のご懸念ご不安を払しょくしていこうと弊社として努力を続けていきます。」と挨拶いただきました。

続いてOB会本部の石田理事から「本部の総会で、会長が吉川直利から坪内良人に替わり、専務理事が南川から石田に替わりました。」と挨拶がありました。

審議に入り令和3年度事業報告、収支決算報告、監査報告に続いて令和4年度基本方針(案)、予算(案)が提案され原案通り全会一致で承認されました。その後、昼食をとり盛況の内に総会を終了しました。

東海大阪地方本部

定時総会を開催

東海大阪地方本部 事務局

令和4年6月14日(火)、東海大阪地方本部の第18回総会・懇親会をホテルメルパルク OSAKAに於いて、3年振りに開催しました。当日は、生憎の雨となりましたが、総会には37名ものOB会員に出席していただきました。来賓も到着され、地方本部役員も揃い、総会が始まりました。

初めに、東海大阪地方本部で今回「寿詞」を贈呈された14名の内、当日総会に出席していただいた川端氏と今井氏のお二人に小寺地方本部長より喜寿のお祝いを贈呈しました。

小寺本部長の挨拶に続き、来賓としてご出席いただいた東海鉄道OB会石田専務理事からは、本部総会等の報告の他、日頃の取組への理解と協力に対する感謝及びOB会活動の活性化に会員の皆様の協力をお願いするとのご挨拶がありました。



▲東海大阪地方本部の定時総会の様子

議題については、令和3年度収支決算書、令和4年度活動方針及び予算案、役員改選について原案通り全会一致で承認されました。

引き続き懇親会に移りました。懇親会の冒頭、先の総会で改選された新役員の紹介があり、新役員を代表して山本新地方本部長が挨拶された後、ご来賓を代表してJR東海執行役員関西支社長の畑田様からご祝辞をいただきました。小寺前地方本部長の乾杯のご発声で懇親会が始まりました。久しぶりの再会にあちこちのテーブルで昔話や近況報告に花が咲き、終始和やかな雰囲気のうちにあっという間に時間が過ぎて閉会となりました。OB会の絆をより深めることができたひとときでした。

投稿ページ



清水支部
大村のぶ子
(禮造氏奥さま)

感激の白いハンカチ

昭和57年8月2日の朝、ニュースで富士川鉄橋が流されたことを知った主人は、公休日でしたがすぐ身支度をして「出かける!」との一言で、交通事情も分からないまま自転車で、職場の富士川駅に向かって走り出しました。興津の「薩摩」から海岸沿いに由比・蒲原と走り、敢えて駅に寄らず土手に登り、鉄橋のアーチが二つ消えたのを自分の目で確かめてから駅舎に入ったようでした。

携帯電話もない時代で、一週間も自転車通勤となり、帰りの時間も分からず顔を見るまで安心できませんでした。帰宅しても疲れていることを察して、ほとんど会話もありませんでした。

富士～富士川間は、東海道線では珍しい上り線を使っての単線運転が2か月半続きました。真夏のことでしたから、関係者の皆様のご無事を祈る毎日でした。また、主人は、毎日が忙しかったので細かいことは覚えていないようで、帰宅した時は充分休養できるように心がけていました。

工事は順調に進み、10月15日、待ちに待った開通日、朝出勤する主人を見送った後、私も早昼食もそこに興津駅から富士急行のバスに乗って富士駅に

着いた時には、上空でヘリコプターが飛び、駅前広場にはカメラマンもチラホラ、一般の乗客も多くなり、私もホームのかけ蕎麦を食しほっと一息間もなく、駅の案内アナウンスが流れ、試運転列車の後、一番列車に乗ることが出来ました。

発車して間もなく鉄橋に差し掛かると、富士川河川敷に並んだ工事関係者の「バンザイ・バンザイ」の声と、上空のヘリコプターの音、列車の車輪の音が入り混ざり羽化する中で、思わず開けた窓から「白いハンカチ」を振って、感謝の気持ちを伝えることが出来ました。その白いハンカチが翌日の新聞に掲載されたこと、富士川駅のホームで列車を迎えた制服姿の主人が、40年経った今でも鮮やかに思い出されます。

「仰ぎみて渡る鉄橋富士川の
開通祝う秋の夕暮れ」



▲懸命な復旧作業(静局 家庭だより)

インストラクター

駅ピアノでの演奏

焼津支部 大橋 正博



令和3年12月23日から25日のクリスマス期間に静岡駅のアスティのロビー特設会場にアスティ静岡と河合楽器が共同で企画し「音楽の力」で静岡の皆様へ特別なクリスマスを過ごしていただこうと誰でも自由に弾ける「駅ピアノ」が設置されました。ピアノは河合楽器のクリスタルグランドピアノで河合楽器の独創的な発想から誕生した芸術的な写真のような透明なグランドピアノです。

今まで見たことも弾いたこともない、この素敵な透明なグランドピアノ設置の話を知り、弾きたくてワクワクして設置開始日の午前10時からの「一番弾き」を目指して早朝6時半から並びました。

10時開始の最初に音大出のアスティ社員による演奏セレモニーがあり、引き続いて念願の「一番弾き」を得た71歳の私の演奏となりました。演奏にあたりサンタの帽子をかぶり雰囲気を出してクリスマスバージョンとして最初に「きよしこの夜」を演奏し、続いてクラシックからモーツァルトのピアノ協奏曲第21番第2楽章を、そして「禁じられた遊び」の映画音楽からはスペイン民謡の「愛のロマン



▲クリスタルグランドピアノでの演奏風景

ス」の3曲を弾かせていただきました。このクリスタルグランドピアノは鍵盤タッチがソフトでとても弾きやすく良い音色が響きました。

会場には私がOB会のピアノインストラクターであることを知ってか多くのOB会会員が聴きに駆けつけてくれるとともに関連会社の多くの社員も多数聴いてくれました。

ピアノ演奏は妻も娘もピアノを弾く中で共通した趣味で家族の絆がより一層強くなるように自分も50歳でピアノ演奏に挑戦し約20年で、このように楽しめるようになりました。

コロナ禍でいつも行っている福祉施設へのピアノ演奏慰問ができない状況の中、クリスタルグランドピアノを弾けて貴重な演奏の機会を楽しむことができ感謝しています。

コロナが収まりOB会の活動も動き出して各支部の総会でのインストラクターとしての演奏も再開できることを楽しみにしています。

短歌の楽しさ

島田支部 石田 正和



私が短歌を始めたのは62歳退職後でした。きっかけは生意気ですが辞世の歌を作りたいと思った事です。

「詠み初めは辞世を記し留めおく
世に出でずとも生きた証と」

これは私が最初に作った辞世の歌ですが年々思いも気持ちも変わって来ています。私の好きな辞世の歌は在原業平の

「つひに行く道とはかねて聞しかど
昨日今日とは思はざりしを」

この歌は業平が病気で衰弱し死を覚悟した時に詠んだ歌とされています。「何人も待ち受けたるは老いと死に」と吉田兼好の徒然草の七十四段にもその気持ちが書かれています。

私はOB会の短歌のインストラクターに登録し会報誌に投稿し時々掲載されています。また、多くの短歌大会に投稿してきましたが大きな賞を戴いた事もなく日々の思いを日記代わりに記して楽しんでいます。

短歌は千数百年の歴史をもつ五七五七七の定型詩



▲短歌会のみなさんとの集い

です。たった三十一文字という文字数ですがこの国に生きた先人たちが万感の思いを込め、家族や仲間、未来に生きる人々に語り残した「究極のタイムカプセル」でもあるのだと思います。短歌は難しいと思われるかもしれませんが、その様な事は有りません。今見て感じた事、驚き、発見を言葉にして五七五七七のリズムに合わせれば短歌です。私が最近、感銘を受けた歌があります。

「田うえてなえがせいれつきれいだね
秋のおこめにわくわくするよ」

これはある小学二年生の歌です、爽やかな初夏の水田の光景が目浮かびます。おそらく農家の子供だろうと想像します。大人の修辞法を用いた歌より新鮮に思えます。是非、OB会の皆様も短歌に挑戦し、一緒に楽しんでみませんか。また、どこにも短歌グループがありますので思い切って扉を開いてみてはいかがでしょうか。

274名の株主様がお出席 第35回定時株主総会

●総務部

6月23日に第35回定時株主総会を名古屋マリオットアソシアホテル16階「タワーズボールルーム」で開催し、274名の株主様にご出席いただきました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、株主様に事前行使のご検討もご案内しつつ、当日の運営にあたっては、円滑かつ効率的な議事運営の他、来場される株主様の検温の実施等の対策を講じました。

総会では、金子社長が議長に就任した後、山田常勤監査役が監査報告を行い、次にスクリーンを使用してナレーションにより事業報告を行いました。続いて、議長が剰余金の処分など4議案についてそれぞれ説明を行った後、柴山副社長が株主様



▲会場入口の様子

から事前にいただいたご質問に対する一括回答を行いました。

その後、ご出席の株主様から今後の成長戦略及び取締役の体制、中央新幹線の南アルプストーン静岡工区の状況、315系及びHC85系の投入計画などについてご質問をいただき、各担当取締役及び執行役員から当社の考え方をそれぞれ適切に回答しました。質疑を十分に尽くした後、議長が各議案について採決を行い、すべて原案どおり承認・可決されました。

令和4年度

第1四半期連結決算を発表 (7月27日)

●財務部

当第1四半期においては、新型コロナウイルス感染症の影響はあったものの、東海道新幹線・在来線ともにご利用が増加したことなどから、連結営業収益は前年と比べ増加しました。

営業費は、当社の物件費やグループ会社における売上原価の増等により増加しましたが、各利益は黒字に転換しました。

通期の業績予想については、前回予想を据え置いています。引き続き、安全・安定輸送の確保を最優先に輸送機関としての使命を果たしつつ、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい経営状況から脱却すべく、種々の取組みにより収益の拡大に取り組むほか、「業務改革」を強力に推進し、経営体力の再強化を図ることが重要です。

■第1四半期連結決算のポイント

営業収益	3,093億円 (+1,287億円)
経常損益	668億円 (+1,070億円)
親会社株主に帰属する 四半期純損益	470億円 (+ 754億円)

()内は対前年同期増減

■営業収益、営業費等の構成



中央新幹線名古屋駅新設工事 名古屋駅東工区 報道公開

●中央新幹線推進本部

4月13日、中央新幹線名古屋駅東工区の工事を報道機関に公開しました。名古屋駅は5工区(品川方から東工区、東山線工区、中央東工区、中央西工区、西工区)に区分して工事を進めています。東工区、東山線工区及び西工区は高度に市街化されたエリアで、大小様々な建物がある中で自治体のご協力も得て、用地取得を進めてきました。

今回報道公開した東工区は、施工ヤードが周辺のホテルや飲食ビル等に近接している他、工事にあたり、一部道路の通行止めを行うなどの必要があることから、近隣住民や地元自治会、名古屋市等の関係機関のご理解をいただきながら、細心の注意を払って工事を進めています。



▲名古屋駅東工区全景
(破線部は名古屋駅の概ねの範囲)

▲報道公開の様子

当日は、解体した建物の地下部の撤去工事などを公開。今夏から行う地中を掘削するために必要な鉄筋コンクリートの壁を構築する「地中連続壁」の工事についても説明し、多くの新聞やテレビ、Webニュースで取り上げられました。

引き続き、工事の安全、環境の保全、地域との連携を重視し、工事を着実に進めていきます。

中央新幹線建設工事

安全祈願式・起工式

●中央新幹線推進本部

中央新幹線建設部岐阜工事事務所(現・岐阜東工事事務所)が担当する新設工事の安全祈願式・起工式を以下の通り執り行いました。引き続き、「工事の安全」「環境の保全」「地域との連携」を重視し、工事を着実に進めていきます。

■長島トンネル新設工事

6月7日、岐阜県恵那市で長島(おさしま)トンネル新設工事の安全祈願式を執り行いました。

長島トンネルは、岐阜県恵那市大井町から武並町の間で施工する全長約5.9kmの山岳トンネルで、昨年4月から準備工事を進めてきました。安全祈願式以降、本格的な工事を開始します。

当日は、恵那市長をはじめ行政・地元の代表の皆さまを来



▲安全祈願式

賓にお招きし、工事の安全を祈願しました。また、恵那市内でトンネル掘削工事に着手するのは初めてということで報道機関にも安全祈願式を公開しました。式典後は、工事施工ヤード内で斜坑を用いず本坑から掘削する施工方法、安全対策といった工事の概要に加えて、発生土の運搬方法や使用する重機などについても丁寧に説明し、多くの新聞やテレビで取り上げられました。



▲岐阜工事事務所とJV(共同企業体)の皆さん

■中央新幹線岐阜県駅(仮称)ほか新設工事

6月11日、岐阜県中津川市で中央新幹線岐阜県駅(仮称)ほか新設工事の安全祈願・起工式を執り行いました。

地上駅の本格的な工事に着手するのが初めてとなる岐阜県駅(仮称)は、延長約1.3km、幅約45m、高さ約30mで中央本線・美乃坂本駅付近に建設する計画です。駅は高架構造で、地上に駅舎、地上から約20mの高さにホーム2面、線路4線を配置し、さらにホームから約10mの高さに中部総合車両基地への回送線を配置するといった他の地上駅にはない大きな特徴があります。

当日は、岐阜県知事をはじめ行政・地元の代表の皆さまを来賓にお招きし、工事の安全を祈願しました。その後の起工式では、来賓から祝辞を頂戴した他、当社からは、金子社長による挨拶に加えて、新美名古屋建設部長(現・中央新幹線建設

部長)が工事概要及び駅完成後の内観・外観等を丁寧に説明しました。これらは報道機関にも公開し、多くの新聞やテレビ、WEBニュースで取り上げられました。



▲安全祈願式



▲安全祈願式に出席した皆さん

第93回 都市対抗野球大会

前回王者に敗退 夢をありがとう

第93回都市対抗野球大会(東京ドーム)に2年連続31回目の出場を果たしたJR東海硬式野球クラブ(名古屋市)。大会初日となる7月18日、開幕戦で前回優勝チームの東京ガス(東京都)と対戦しました。

今季は「新化」をチームスローガンに、打撃力のさらなる強化に取り組んできました。昨年からの臨時特別コーチとして指導を受ける和田一浩氏の打撃論が浸透し、得点力が着実に向上してきた中で迎えた本戦。しかし、この日は相手投手の前に期待の打線が沈黙、0-4で敗れました。

今大会は観客の入場制限を3年ぶりに撤廃した他、応援の条件も大きく緩和。スタンドには約5,000名の大応援団が駆けつけ、強豪相手に最後まで全力プレーで戦い抜いた選手たちに大きな拍手を送りました。夢をありがとう、そして来年こそは勝利をつかみとれ!



7月18日 月・祝 1回戦 vs. 東京ガス(東京都)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
JR東海(名古屋市)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
東京ガス(東京都)	0	0	0	1	0	0	3	X		4

バッテリー JR東海 戸田、川本、喜久川、近藤(捕手)、古田・牛場
東京ガス 益田・馬場

【注目】先発 戸田は精度の高い低めの変化球を武器に、打たせて取るピッチングで6回途中まで1点に抑える粘投。打線は、東京ガス・益田の150km/hを超える直球に110km/h台のチェンジアップと縦球を織り交ぜた巧みな投球の前にタイミングが合わず、8回、3人の投手が相手打線につかまり追加点を献上。終わってみれば、敗戦5安打で完封。投手陣の踏ん張りや打線が応えられず、1回戦を突破することは叶わなかった。



2本のヒットを放ち、一人気を吐いた三村



コースや球種が偏らないよう配球し、投手陣を支えてきた牛場

5回1/3、87球を投げて1失点と力投した戸田



鉄道にちなんだ曲「銀河鉄道999」やオリジナルの新曲「Supreme Toughness」などを演奏した音楽クラブ



力強い演舞を披露した応援団



ご声援ありがとうございました JR東海硬式野球クラブ

応援してくれた皆さまへ JR東海硬式野球クラブ



勝利への道を突き進む

新田雅巳硬式野球クラブ会長
(常務執行役員 総務部長)

2年連続の出場となった今大会は入場制限が緩和され、多くの皆さまに応援いただき、誠にありがとうございました。課題であった打撃力を強化し、第2代表として自信を持って臨んだ本大会。前年優勝チームを相手に終盤まで僅差の試合を演じ、最後まで諦めない姿勢を買いましたが、残念ながら勝利を手にすることはできませんでした。

今後も大舞台で力を発揮できるチームとなるよう日々の練習に励んでまいります。引き続き、JR東海硬式野球クラブへのご支援をよろしくお願いいたします。



大舞台での躍動を誓う

久保敏久監督(総務部総務課)

神聖な雰囲気の中で始まった開幕試合。ここに、昨年を上回る大勢の方々から駆けつけていただき、応援をいただき、誠にありがとうございました。接戦となった試合でしたが、もう一步の踏み込みが叶わず、敗退となり、残念な想いです。

次の機会においては、より一層スキルアップした姿になって、大舞台で躍動するチームを描き、これを体現できるよう励んでまいります。これからもご支援・ご声援、どうぞよろしくお願いいたします。



強いチームで皆さまの期待に応えたい

堀尾良馬主将(総務部総務課)

本大会では、多くの方々に東京ドームまで応援にお越しいただきありがとうございました。

オレンジ色に染まったスタンドの皆さまと一体となって戦いましたが、悔しい結果となってしまいました。来季は皆さまのご声援にお応えできるようにチームの課題と向き合い、勝利を喜び合える試合ができるように精進してまいります。今後ともご声援のほど、よろしくお願いいたします。

いいもの探訪



I I M O N O T A N B O U

事業推進本部では、当社沿線で愛されている“いいもの”を産地直送でお届けする通販サイト「いいもの探訪」を運営しています。当社と生産者が一体となって地域活性化を目指し、各地に受け継がれてきた文化や伝統を未来へ繋いでいく取り組みです。

いいもの探訪 秋の いいもの

いいもの探訪のホームページでは、「秋のいいもの」ページを特設しています。栗を使ったスイーツなど秋を感じる「いいもの」をご紹介します。自分へのご褒美にはもちろん、大切な方への贈り物にもぴったりの逸品を揃えています。

長野 信州里の菓工房 焼きモンブラン12個入り

南信州の恵まれた気候風土を活かし、栗のブランディングからお菓子作りまでを手掛ける「信州里の菓工房」。「気軽にモンブランを楽しんでほしい」という思いから生まれた「焼きモンブラン」は、さっくりとしたパイ生地が特徴。2層のモンブランペーストをのせ、サブレ生地をまぶして焼き上げています。



京都 吉通家 おとぎ草子

かわいらしい一口サイズの和菓子をお重に詰めた華やかな逸品。ひとつひとつ職人が丹精込めて手作りしています。重箱を開けるときのワクワク感、季節の彩りを目で楽しみ、繊細で上品な味を舌で楽しむ、まさに和菓子の良いところを凝縮した「いいもの」をぜひご自宅でお楽しみください。



「いいもの探訪」ホームページ <https://e-mono.jr-central.co.jp>

商品ページでは生産者の思いや産地の風土をご紹介します。



「いいもの探訪」でお買い物を楽しんでいただける、お得なクーポンプレゼント

300円OFF!

クーポンコード
tokaiob2022

いいもの探訪でご購入の際、右記クーポンコードを入力いただくと、1会計から300円OFFとなります。

2022年11月30日ご注文分まで有効。
何度でもご利用可能。
※半角でご入力ください。

※写真はすべてイメージです。



白内障

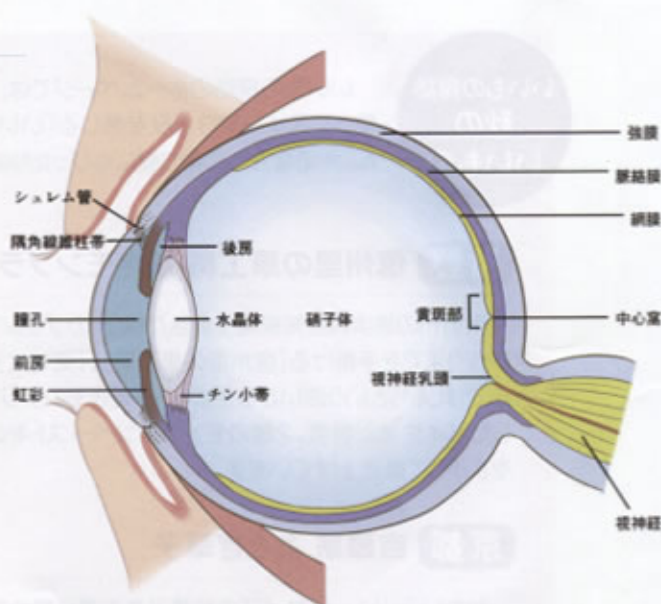
名古屋セントラル病院
眼科医長 恒川 明季



白内障は眼の中のレンズの働きをしている水晶体が加齢とともに濁って視力が低下する疾患です。早ければ40歳代から水晶体は徐々に濁ります。症状は主に視力低下ですが、初期は、夜に車のライトをまぶしく感じたり、視界全体が白っぽくかすむようになっていたりすることがあります。

■手術治療

進行した白内障に対しては手術を行います。混濁した水晶体を取り除き、眼内レンズを挿入するのが一般的です。手術は基本的に局所麻酔で行い、当院では2.4mmの切開創から超音波を発生する吸引器具を眼の中に挿入、眼の中に水を流し込みながら混濁した水晶体の中身を吸引し、残した水晶体の薄い膜(水晶体嚢)の中に眼内レンズを入れ込む方法で行います。ただし、非常に進行した白内障や、もともと水晶体嚢を支える組織が弱い眼では、眼内レンズを眼球組織に直接固定する手術が必要になることもあります。当院ではそれらの手術も可能なため、重症の白内障手術を近隣病院から紹介されることも多々あります。



■当院での入院期間

当院での白内障の入院期間は片眼につき基本的に2泊3日となり、両眼の場合は2週間の間隔を空け、もう一方の眼を手術します。最近は他院で日帰り手術が増えたこともあり、患者さまのご希望に合わせて1泊で行うこともあります。しかし、手術当日は眼帯を着用して片眼で帰宅することになる上、手術後の状態確認のため翌日に再度来院していただくこととなります。このため、患者さまの負担が大きいこと、手術直後は細菌等の感染リスクも高いこと、また手術後は最低3種類の点眼を数カ月にもわたり自分でさしていただくため、入院中に正しい点眼方法を習得する必要があることから、2泊3日の入院を基本としています。

■受診のすすめ

白内障の程度が強くなると、人間ドック等での眼底写真撮影も困難になり、「判定不能」や「中間透光体混濁の疑い」と検診結果に記載されることがあります。

そのような場合には、一度眼科を受診されることをおすすめします。

我が支部の誇り

リニア駅ができる
飯田

飯田支部 浅野 眞弘

私共の地域は、飯田線の駅名で言うならば、北の「上片桐駅」から南へ約60キロメートルの「中井待駅」までの範囲を、飯田市を中心とした飯田支部エリアと位置づけております。

「伊那谷」と言われている地形にも、相応しい地区と思っています。そして、四季折々の自然は、訪れる人を魅了してやみません。

また、地区中心となる飯田市は、近隣の町村と共に「リンゴ並木、元善光寺、天竜峡、天竜舟下り」等々を観光の目玉とし、食品関係にあつては、江戸時代の御城下で伝承されてきた技術と近代技術の融合による和菓子の名産地として、また、産業では、かつて、日本における三大桑園の一つともいわれた桑畑により、養蚕・製糸業を中心に発展を遂げてきました。

そして昨今は、市田柿、りんご、梨、桃、イチゴ等々、果物の生産にも力を注ぎ、工業関係では、電子部品にかかわる精密関係工業が発展しております。

こうした地域が、今や「リニア駅ができる町」として脚光を浴び、事実リニア敷設に欠かせないであろう天竜川橋梁、トンネル工事等々、また、関連する道路事業、リニア駅周辺の整備、これに伴う移転代替地事業等の工事が、佳境に入りつつあります。



▲リンゴをイメージした赤い屋根の飯田駅



▲元善光寺



▲リンゴ並木

一方天竜峡駅周辺では、三遠南信自動車道が、中央道自動車の分岐から、南アスブスの麓・遠山郷を通り、浜松までの一貫道路の全通を待つばかりの状況となってきました。

以上のような鉄道・道路の整備事業から、向後約十年の、この地域の景観・経済・人流・生活様式等の様相は、大きく変貌することと思われます。

惜しむらくは、私共高齢者が、その変貌状況を見届けることができるか否やです。いまは、ひたすら「無事リニア工事が進捗すること」を願うばかりです。

編集
後記

今年のお盆は、3年ぶりに新型コロナウイルス対策の行動制限がなく全国の主要駅で人出が増え、高速道路も渋滞しました。7月に社会人野球都市対抗野球大会、8月には全国高等学校野球選手権大会が開催され、コロナ禍前の状況に戻りつつありますが、全国の感染者数は過去最多を更新するなど増加しています。感染対策を強く意識して行動してください。

OB会活動も制限されますが、地域で開催される各種イベントへの参加等、会員が少人数でも集まることができるとような活動を展開されますようお願いいたします。

1. 地本・支部だより

守山支部からコロナ禍で各種行事を開催できないことから、会員の現況、親睦を目的として「想い出集」の発行、滋賀県支部から米原市長より「ラッセル車口キ555を保存したい」旨のお話があり、車体磨き、周辺の除草作業等を実施されました。

名古屋、静岡、大阪では、地方本部総会が3年ぶりに開催され、多くの会員がコロナ感染対策をとりながら有意義な時間を過ごしました。

2. 投稿ページ

清水支部、大村さんの奥様から、昭和57年8月台風による富士川橋梁流失から復旧までのご夫婦の動向、運転再開時の当時の状況を短歌とともに投稿いただきました。

3. インストラクター

焼津支部の大橋さんは、昨年のクリスマスに、アスティ静岡と河合楽器の共同企画「音楽の力」で、クリスタルグランドピアノを弾くことができました。この経験、感動を福祉施設へのピアノ演奏慰問で伝えられる日が早く来ることを期待します。島田支部の石田さんは、短歌のインストラクターで、短歌を始めたきっかけ、感銘を受けた小学生の爽やかな短歌を紹介していただきました。

4. 我が支部の誇り

「リニアができる町」として脚光を浴びる飯田支部から、飯田市を中心とした飯田エリアの紹介、リニア関連工事に伴う地域の変貌と期待とともに、高齢者としての複雑な気持ちを投稿いただきました。(石田)

いいもの探訪

IIMONOTANBOU



Facebook・
Instagramも
配信中！
Instagramはこもも



JR東海沿線の
「いいもの」を集めた、
お取り寄せウェブサイト
<https://e-mono.jr-central.co.jp>



※写真はすべてイメージです。